

●基本情報

事業名(取組名)		利根西部地区基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1(1)
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	①基盤整備の推進			目	【01050105】農地費
			事業	利根西部地区基盤整備事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	土地改良法			
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	平成	26	年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	● 期間限定あり (事業終了年度: 令和 15 年度) ○ 単年度繰り返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (県営)					
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	利根西部地区約259haの基盤整備を行い、大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図る。					

●実施 ~D0~

事業実績	<p>令和3年度から令和5年度にかけて、利根西部地区基盤整備事業においては、以下の通りに工事実施に向けて準備業務を行なった。</p> <p>令和3年度 地区界測量業務, 換地業務, 第1工区荒整地工事開始</p> <p>令和4年度 地区界測量業務, 換地業務, 第3工区, 第5工区荒整地工事開始</p> <p>令和5年度 地区界測量業務, 換地業務, 第3工区, 第5工区仕上整地</p>			
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	18 負担金, 補助及び交付金	13,222,500 円	106,400,000 円	42,000,000 円
	内訳	円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
	その他	円	円	円
	事業費 計	13,222,500 円	106,400,000 円	42,000,000 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	内訳	円	円	円
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	13,222,500 円	106,400,000 円	42,000,000 円
その他	円	円	円	
一般財源	円	円	円	
	事業費 計	13,222,500 円	106,400,000 円	42,000,000 円

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 利根西部地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため、貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国、県、町が一体となり、事業を進める必要があるため、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 県営事業であるため余地がない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 地元からの要望事業であるため、廃止、休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 県営事業であるため余地がない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受益者は利根西部地区の農家の方々であり、負担割合も委員会で協議のうえ決定している為、適正である。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	令和3年度から西部第1工区の荒整地工事が始まった。令和4年度に担い手への集積を推進していくため集積委員会を設立した。令和5年度は第3工区第5工区の仕上げ整地が行われ、令和6年度以降も4工区～8工区と順次事業が進められていく。	

●基本情報

事業名(取組名)		利根南部地区基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1(2)
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	①基盤整備の推進			目	【01050105】農地費
			事業	利根南部地区基盤整備事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	土地改良法			
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	平成	30	年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	● 期間限定あり (事業終了年度: 令和 11 年度) ○ 単年度繰り返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (県営)					
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乘せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	利根南部地区約106haの基盤整備を行い、大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図る。					

●実施 ~D0~

事業実績	令和3年度から令和5年度にかけて、利根南部地区基盤整備事業においては、以下の通りに工事実施に向けて準備業務を行なった。 令和3年度 計画調査業務, 換地事前調査業務 令和4年度 計画調査業務, 換地事前調査業務, 換地原案作成 令和5年度 計画調査業務, 換地事前調査業務, 第一工区荒整地工事				
	支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
財源	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	7,000,000 円	7,175,000 円	10,425,000 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
		事業費 計	7,000,000 円	7,175,000 円	10,425,000 円
財源	内訳	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
		国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	7,000,000 円	7,100,000 円	10,400,000 円
		その他	円	円	円
一般財源	円	75,000 円	25,000 円		
事業費 計	7,000,000 円	7,175,000 円	10,425,000 円		

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 利根南部地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため、貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国、県、町が一体となり、事業を進める必要があるため、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 県営事業であるため余地がない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 地元からの要望事業であるため、廃止、休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 県営事業であるため余地がない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 受益者は利根南部地区の農家の方々であり、負担割合も委員会で協議のうえ決定している為、適正である。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 令和5年度は1工区の荒整地工事を行い、令和6年度は第1工区の仕上げ整地を行っていく。令和7年度からは第2工区～3工区を順次事業を進めていく。

●基本情報

事業名(取組名)		利根北方地区基盤整備事業			評価番号	4-1-1-1(3)
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	①基盤整備の推進			目	【01050105】農地費
			事業	北方地区基盤整備事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	土地改良法
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	令和 4 年度 □ 事業開始年度不明
事業期間	● 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ○ 単年度繰り返し ○ 単年度のみ		
実施手法 (すべてチェック)	<input type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (県営)		
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()		
事業概要	龍ヶ崎と共に北方地区の基盤整備を行い利根町区域約7.6haの大区画化された圃場において将来の担い手に農地集積を図る。		

●実施 ~D0~

事業業績	北方地区基盤整備事業においては、以下の通りに工事実施に向けて準備業務を行なった。 令和4年度 推進協議会設立、調査同意率90%以上達成。令和5年度は地権者、耕作者の方を対象に営農意向調査アンケートを実施				
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	円	円	463,650 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
事業費 計		0 円	0 円	463,650 円	
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	内訳	国支出金	円	円	円
		県支出金	円	円	円
		受益者負担金	円	円	円
		地方債	円	円	円
		その他	円	円	円
一般財源	円	円	463,650 円		
事業費 計		0 円	0 円	463,650 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 北方地区の基盤整備を実施することで、当地区の農家の方々の農業経営基盤の向上につながるため、貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 道路整備や水路整備等の面整備を行うハード事業であり、町民や国、県、町が一体となり、事業を進める必要があるため、妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 県営事業であるため余地がない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 地元からの要望事業であるため、廃止、休止の可能性はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 県営事業であるため余地がない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 現段階では受益者負担はない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 今後も引き続き、龍ヶ崎と共同で計画調査を行い令和8年度には事業採択を行えるように事業を進めていく。

●基本情報

事業名(取組名)		農業近代化資金借入利子補給事業			評価番号	4-1-1-2(1)
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	②経営近代化への支援			目	【01050103】農業振興費
			事業	農業近代化資金借入利子補給事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	農業近代化資金借入利子補給条例			
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	昭和	42	年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ● 単年度繰り返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	農業経営者が設備の近代化を図るために借入を行う農業近代化資金の利子を経営負担の軽減のための補給を行う。					

●実施 ~D0~

事業業績	令和3年度から5年度にかけては以下の通り事業を実施した。 令和3年度 0件 令和4年度 2件 令和5年度 2件				
	支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
財源	内訳	18 負担金, 補助及び交付金	0 円	7,192 円	7,280 円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
			円	円	円
		その他	円	円	円
		事業費 計	0 円	7,192 円	7,280 円
内訳	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)	
	国支出金	円	円	円	
	県支出金	円	円	円	
	受益者負担金	円	円	円	
	地方債	円	円	円	
	その他	円	円	円	
	一般財源	円	7,192 円	7,280 円	
	事業費 計	0 円	7,192 円	7,280 円	

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 農業経営者が借入する農業近代化資金の利子を一部補給することで、農業経営者の近代化に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 町内の農業者に対する支援策であるため、関与する事は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 利子補給のみを行っているため、工夫等の改善を講じる余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 今後の町の財政事情等によっては、廃止、休止せざるを得ない可能性もある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 町内の農業者の近代化借入額によって、利子の補給額に変化があるため、余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 現在は補給金額は少額であるが、今後の基盤整備事業の進捗に伴い、大型機械等の導入を行う農家数の増加が予測されるため、現状維持とする。

●基本情報

事業名(取組名)		営農資金借入利子補給事業			評価番号	4-1-1-2(2)
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	②経営近代化への支援			目	【01050103】農業振興費
			事業	営農資金借入利子補給事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	営農資金借入利子補給条例			
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	昭和	36	年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ● 単年度繰り返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	農業経営者が資本装備の高度化を図るために借入を行う営農資金の利子を経営負担の軽減のための補給を行う。					

●実施 ~D0~

事業業績	令和3年度から令和5年度にかけては以下の通り事業を実施した。 令和3年度 18件 268,057円 令和4年度 16件 153,024円 令和5年度 16件 138,167円			
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	18 負担金、補助及び交付金	268,057 円	153,024 円	138,167 円
	内訳	円	円	円
		円	円	円
		円	円	円
	その他	円	円	円
	事業費 計	268,057 円	153,024 円	138,167 円
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	内訳	円	円	円
	国支出金	円	円	円
	県支出金	円	円	円
	受益者負担金	円	円	円
	地方債	円	円	円
	その他	円	円	円
一般財源	268,057 円	153,024 円	138,167 円	
	事業費 計	268,057 円	153,024 円	138,167 円

●評価 ～CHECK～

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 農業経営者が借入する営農資金の利子を一部補給することで、農業経営者の近代化に貢献している。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 町内の農業者に対する支援策であるため、関与する事は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 利子補給のみを行っているため、工夫等の改善を講じる余地はない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 今後の町の財政事情等によっては、廃止・休止せざるを得ない可能性もある。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 町内の農業者の営農資金借入額によって、利子の補給額変化があるため、余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由

●改善 ～ACTION～

今後の方向性	継続（ <input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携）
	【理由】 現在、補給金額は減少傾向に在るが、今後の基盤整備事業の進捗に伴い、資金の新規借入れを行う農家数の増加が予測されるため、現状維持とする。

●基本情報

事業名(取組名)		多面的機能支払交付金事業			評価番号	4-1-1-3
担当課		農業政策課	係	農政係	□ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	【01】一般会計
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	【0105】農林水産業費
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	【010501】農業費
	主な取組	③優良農地の確保と有効利用の推進			目	【01050105】農地費
			事業	多面的機能支払交付金事業		

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	○ なし ● あり	名称	農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律			
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	昭和	27	年度	□ 事業開始年度不明
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ● 単年度繰返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input checked="" type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	一定エリアを定め、その中の水路・道路の草刈り、泥上げ、農道路面維持等の基礎的保全活動を行う事業である。					

●実施 ~D0~

事業実績	令和3年度から令和5年度にかけて、多面的機能支払交付金事業においては以下の通り地元で活動を実施した。						
	令和3年度	押付新田地区	A=41.70ha	上曽根地区	A=46.47ha	下曽根地区	A=19.76ha
	令和4年度	押付新田地区	A=41.70ha	上曽根地区	A=31.89ha	下曽根地区	A=19.76ha
	令和5年度	押付新田地区	A=41.70ha	上曽根地区	A=47.24ha	下曽根地区	A=9.11ha
支出	主な歳出の節		令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)		
	内訳	18 負担金、補助及び交付金	3,126,800 円	2,701,900 円	2,835,100 円		
			円	円	円		
			円	円	円		
			円	円	円		
		その他	円	円	円		
事業費 計		3,126,800 円	2,701,900 円	2,835,100 円			
財源	主な歳入の科目		令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)		
	内訳	国支出金	1,563,400 円	1,350,950 円	1,417,550 円		
		県支出金	781,700 円	675,475 円	708,775 円		
		受益者負担金	円	円	円		
		地方債	円	円	円		
		その他	円	円	円		
		一般財源	781,700 円	675,475 円	708,775 円		
事業費 計		3,126,800 円	2,701,900 円	2,835,100 円			

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 農地保全を目的とする地元組織に補助金を交付することで、 荒廃農地発生抑制につながっている。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 本交付金の事業実施主体は地元活動組織ですが、県と組織を 繋ぐため、町の関与は妥当である。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 理由 本事業は国県補助事業であり、要綱により事業内容が定まっ ている為、工夫、変更はできない。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	<input checked="" type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない 理由 地元からの要望事業であるため、廃止・休止の可能性はな い。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない 理由
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 理由 国県補助事業であり、事業費は活動面積によって変わる一定 額のため、余地はない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	<input type="radio"/> 適正である <input checked="" type="radio"/> 見直す余地がある <input checked="" type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない 理由 多面的機能支払交付金事業の交付要項に定められている補助 額内で事業を行っている為、受益者負担はを求める事 業ではない。

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 改善 <input checked="" type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携
	【理由】 現在3つの組織が活動しているが、今後耕作放棄地は増加し他の組織も活用する事が見込まれるため、事業の拡大を検討する。

●基本情報

事業名(取組名)		栽培技術の向上			評価番号	4-1-1-4
担当課		農業政策課	係	農業振興係	☑ 予算なし	
基本計画	基本方針	【4】みんなが集まるおもしろいまちづくり			会計	
	基本施策	【1】魅力ある農業振興			款	
	施策	【1】農業生産基盤の充実			項	
	主な取組	④栽培技術の向上促進			目	
			事業			

●計画 ~PLAN~

根拠法令等	● なし ○ あり	名称				
新規・継続	○ 新規 ● 継続	事業開始年度	平成 27 年度	□ 事業開始年度不明		
事業期間	○ 期間限定あり (事業終了年度: 令和 年度) ● 単年度繰り返し ○ 単年度のみ					
実施手法 (すべてチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 町が直接実施(直営) <input type="checkbox"/> 委託 (<input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託) <input type="checkbox"/> 補助金等 <input checked="" type="checkbox"/> 町民協働 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 事務局 <input type="checkbox"/> その他 ()					
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 町単独 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業 <input type="checkbox"/> 国・県補助事業+町事業(上乗せ) <input type="checkbox"/> その他 ()					
事業概要	農業者への栽培技術の向上促進に取り組む。					

●実施 ~D0~

事業業績	農業者への栽培技術の向上を図るため、研修会や、病害虫対策等の情報の提供をした。			
支出	主な歳出の節	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	内訳			
	事業費計			
財源	主な歳入の科目	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(実績)
	内訳	国支出金		
		県支出金		
		受益者負担金		
		地方債		
		その他		
		一般財源		
	事業費計			

●評価 ~CHECK~

妥当性	①政策目的との整合性 事業目的が上位政策（主な取組）の達成に貢献しているか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 貢献している <input type="radio"/> 見直す余地がある 栽培技術が向上することで、農業生産基盤の充実になる。
	②町関与の妥当性 町が事業主体として事業を行うことが妥当か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 妥当である <input type="radio"/> 見直す余地がある 栽培技術が向上することで、農業生産基盤の充実になり、町の農業の持続的な発展につながる。
有効性	③成果の向上余地 事業内容を工夫することにより成果を向上させることができるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 見直す余地がある 現在は県で実施している研修会等の推進のみを行っている。
	④廃止・休止の可能性 事業の内容や成果から廃止・休止できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input checked="" type="radio"/> 可能性がない 栽培技術が向上することで、農業生産基盤の充実になり、町の農業の持続的な発展に繋がることは重要なため、継続して行う。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似事業との統廃合・連携を図ることにより成果が期待できるか。	理由	<input type="radio"/> 可能性がある <input type="radio"/> 可能性がない <input checked="" type="radio"/> 類似事業はない
効率性	⑥事業費の削減余地 成果を下げずにコスト削減できるか。	理由	<input checked="" type="radio"/> 余地がない <input type="radio"/> 余地がある 予算を使用していない。
公平性	⑦受益者負担の適正化 事業内容から受益者の負担割合は適正か。	理由	<input checked="" type="radio"/> 適正である <input type="radio"/> 見直す余地がある <input type="radio"/> 受益者負担を求める事業ではない

●改善 ~ACTION~

今後の方向性	継続（ <input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 拡大 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 廃止（終了） <input type="radio"/> 統廃合 <input type="radio"/> 連携		
	【理由】	栽培技術が向上することで、農業生産基盤の充実になり、町の農業の持続的な発展に繋がることは重要なため、継続して行う。	